

## 会 議 録

会議名 (審議会等名)		相模原市立相原公民館運営協議会		
事務局 (担当課)		相模原市教育委員会 教育局生涯学習部 相原公民館 電話 042-773-7800		
開催日時		令和7年1月16日(木) 午後7時00分～午後8時30分		
出席者	委員	20人(別紙のとおり)		
	その他	相原公民館専門部長4人(文化部、体育部、青少年部、広報部)		
	事務局	4人(館長代理、他3人)		
公開の可否		<input checked="" type="checkbox"/> 可 <input type="checkbox"/> 不可 <input type="checkbox"/> 一部不可	傍聴者数	なし
公開不可・一部不可の場合は、その理由				
会議次第		1 開会 2 あいさつ 3 議題 (1) 令和7・8年度相模原市スポーツ推進委員候補者の推薦について (2) 相原公民館運営協議会委員の改選及び公募について (3) 市制施行70周年記念第42回相原公民館まつりについて (4) 相原公民館振興計画改定委員会の設置について 4 報告 (1) 令和6年度市政功労表彰について (2) 利用団体による公民館清掃について (3) 相原公民館運営協議会研修会について (4) 相原公民館創立75周年記念事業検討委員会について (5) 公民館利用団体登録の状況について 5 情報交換等 (1) 市制施行70周年記念式典について (2) 第66回神奈川県公民館大会について (3) 市制施行70周年記念令和6年度第49回相模原市公民館のつどいについて (4) わんぱくまつりについて (5) その他 6 閉会		

## 協 議 経 過

主な内容は次のとおり。(○は委員の発言、●は事務局及び専門部長の発言)

あいさつまでの進行は館長代理が行い、議題は議長が行った。その後は館長代理が進行を行った。

### 1 開 会

安藤副会長の言葉で開会した。

### 2 あいさつ

原田会長があいさつを行った。

### 3 議 題

#### (1) 令和7・8年度相模原市スポーツ推進委員候補者の推薦について

次期任期(令和7年4月1日から令和9年3月31日まで)の相模原市スポーツ推進委員の推薦について事務局から説明し、承認された。

#### (2) 相原公民館運営協議会委員の改選及び公募について

次期任期(令和7年6月1日から令和9年5月31日まで)の相原公民館運営協議会委員選出区分について、健康づくり普及員の構成区分を「(6)公民館長から推薦された者」から「(2)地域団体の関係者」に変更すること及び委員公募実施要領を事務局から説明し、承認された。

#### (3) 市制施行70周年記念第42回相原公民館まつりについて

事務局から相原公民館まつり実行委員会について報告し、総務部会の役割分担について説明した。前日準備及び当日の役割分担について協力を依頼し、案のとおり進めることについて承認された。主な意見等は次のとおり。

○第1回役員会の開催について記載がないが、いつ開催されたのか。

●12月7日(土)に第1回実行委員会の後、第1回各部会で役員選出後、役員会を行った。

#### (4) 相原公民館振興計画改定委員会の設置について

相原公民館振興計画の改定(令和8年3月予定)のため、相原公民館振興計画改定委員会の設置について、事務局から説明し、承認された。

また、事務局から、議題(1)について、定員8名に対し2名の欠員となっていることから、適任者がある場合には、公民館まで連絡いただきたい旨を依頼した。

### 4 報 告

#### (1) 令和6年度市政功労表彰について

事務局から相原公民館区の表彰対象者について報告し、表彰された稲田委員からごあいさつをいただいた。

- (2) 利用団体による公民館清掃について  
事務局から実施結果を報告した。
- (3) 相原公民館運営協議会研修会について  
事務局から実施結果を報告した。
- (4) 相原公民館創立75周年記念事業検討委員会について  
事務局から第1回委員会の開催予定について報告した。
- (5) 公民館利用団体登録の状況について  
令和6年12月31日時点の利用団体登録の状況について報告した。

## 5 情報交換等

- (1) 市制施行70周年記念式典について
- (2) 第66回神奈川県公民館大会について
- (3) 市制施行70周年記念令和6年度第49回相模原市公民館のつどいについて  
上記(1)～(3)について、原田会長から情報交換がされた。

- (4) わんぱくまつりについて

栗田青少年部長からわんぱくまつりの実施方法等について、青少年指導委員の意見が示され、意見交換がされた。主な意見は次のとおり。

●わんぱくまつりを開催している時期は、地域のまつり、部活や子どもたちの活動の各大会が開催されるなど、実施日の調整が難しい。また、企画運営に多くの人員を必要としているが、仕事を持っている人が多く、調整が難しくなっている状況で、青少年指導委員の中で課題があると考えており、共催の青少年健全育成協議会からも負担が大きいという意見がある。

このような中で、規模縮小ではなく、公民館まつりと合わせて実施することで盛大に開催できたらと考えていることを情報としてお伝えする。

○PTAの役員を決めるのが難しい状況で、役員がわんぱくまつりに携わることも大変な状況である。公民館まつりでは広い世代の方が協力しあって運営できると考えられるため、2つのまつりを合わせることに賛成する。

○公民館まつりは大人、わんぱくまつりは子どもが対象と別れているが、地域のドッチボールや野球チーム継続のため、公民館まつりでPRできる機会があると良いのではないか。地域を盛り上げるために、大人も子どもも一緒にイベントができると良い。

●人数を確保する必要がある場合に、企画から関わることは難しいが、同じ公民館で活動している専門部の横のつながりで協力を働きかけることはできると思う。

○子どもが自治会や公民館の行事に参加して、大人になったときに関わるというようにサイクルで活動を続けていくことが、子ども会がなくなったことから難しく、課題となっている。自治会としてわんぱくまつりや公民館まつりに協力していきたいと考えている。

○自治会も会員が減っており、自治会行事をこれまでと同様に実施することが難しい中で、模擬店にキッチンカーを導入するなど少ない人数でも対応できる内容を考えている。外から協力してくれる人を探すなどしていかないと厳しいのではないかと考えている。

●ボランティアを募集しても集まらない状況で、規模を小さくするよりは、2つのまつりを一緒にすることでスタッフを少なくすることができ、大人も子どもも来れるまつりになるのではないかと考えている。

○子どものときに公民館に関わる楽しさを覚え、大人になっていくことはとても良いことだと思う。まつりを合わせるのは良いアイデアだと思うが、スペースに限りがある中でできるか疑問がある。

●現在のわんぱくまつりの規模でそのまま行うのではなく、公民館まつりの現状に合わせて、空いている時間を利用することなどを考えている。

以前は、子どもが企画していたが、サッカーやドッチボール、部活などの活動があり、募集しても集まらなくなってきた。まずは大人が企画して行う姿を見せて、子どもたちが自分もやりたいと企画に関わることを目指して、わんぱくまつりを実施している。子どもたちが経験できる場を残したいという思いがあり、大人も無理なくできるように公民館まつりと合わせると良いのではないかと考えている。

○相原地区ふるさとまつりは子どもが遊べるようなものがない。子どもの体験コーナーなどで参加すると子どもが楽しめることができているのではないかと考えている。

○わんぱくまつりは子どもが主体で大人が協力するという趣旨で、子どもたちの自発的な活動ができる場を提供してきたものだと思う。

二本松自治会では7月末にふるさとまつりを実施しており、その前の時間に子どもたちのドッチボールチームが競技をしてくれたり、相原児童館から遊具を借りて遊びのコーナーをして、まつりを盛り上げてくれている。まさに竹内校長が（相原公民館運営協議会研修会で）おっしゃった（学校と地域が連携して行う）「一緒にやろうプロジェクト」である。

子どもたちの主体性を確保することを担保する形で公民館まつりの中に入れてもらえれば、運営スタッフのなり手不足も解消するのではないかと考えている。今年度は難しいが、来年度を見ずしてプロジェクトチームで検討してはどうか。

○青少年部から良い話が出たと思う。様々な活動をしていても部活などと違って発表の場がない小中学生が公民館まつりで発表する機会があれば、子どもたちが主体的に参加できるのではないかと考えている。大人が用意したものに子どもが参加するのではなく、子どもたちが自ら参加して、したいことの意味表示をしていくことが望ましいと思う。特に中学生は公民館に来る機会はないと思うが、3月上旬は参加しやすいのではないかと考えている。スケジュール的なことを含め、わんぱくまつりと公民館まつりを1つにして、より良い大きなまつりにできるかという視点で検討していかないと良いと思う。

(5) その他

○年末にインフルエンザが流行っていたが、順調に3学期をスタートした。3年生は進路に向けて、より真剣味が増した取組をしている。今年も皆様方の御協力をいただきながら進めていきたい。

○先ほどの御意見の中で、「子どもたちの主体性を大事にしたい」という言葉があり、学校でもなかなか難しいと感じている中で、地域の皆さんも同じ思いでいてくださるのがとてもうれしい。

先日、6年生から卒業までに劇やダンス、お笑いの発表など心に残ることをしたいと相談があり、うれしく感じた。高学年の主体性が育っているところなので、公民館でも発揮できる機会があったら良いと思う。

6 閉 会

以 上

相原公民館運営協議会委員出欠席名簿

	氏 名	所 属 等	備考	出欠席
1	原田 和明	相原公民館長	会長	出席
2	竹内 啓子	相原小学校		出席
3	渡部 賢一	相原中学校		出席
4	安藤 和実	相原連合自治会	副会長	出席
5	高嶋 俊政	相原連合自治会		出席
6	稲田 隆	相原連合自治会		出席
7	戸澤 由理	二本松小学校 P T A		出席
8	清水 千明	相原中学校 P T A		出席
9	小笠原 和彦	相原地区青少年健全育成協議会	議長	出席
10	中村 保	相原地区老人クラブ		出席
11	三枝 弥生	交通安全母の会相原支部		出席
12	下嶋 順子	相原二本松商店街	監事	出席
13	柏原 千枝子	橋本地区民生委員・児童委員協議会		出席
14	佐藤 茂子	公民館利用団体	会計	出席
15	小田原 まり子	公民館利用団体	監事	出席
16	加藤 久美子	公民館利用団体		出席
17	森 稔	公民館利用団体		欠席
18	草場 眞由美	学識・公民館活動経験者		出席
19	清水 雄市	公募委員		出席
20	高城 亮	スポーツ推進委員	副議長	欠席
21	藤間 あかね	青少年指導委員		出席
22	長瀬 嘉子	健康づくり普及員		出席